

# 令和元年度 第1回地域連携担当者等研修会

令和元年6月12日(水)

午後2時から午後4時20分

気仙沼合同庁舎 503・504会議室

参加者 40人

研修Ⅰでは、教育庁生涯学習課協働教育班の山下課長補佐から、「地域連携担当の役割と県内の地域学校協働活動の取組について」の講話をいただきました。参加者の約3分の1が、今年度初めて地域連携担当になった先生や公民館職員の方でしたので、大変参考になる話を伺うことができました。地域連携担当の役割として、「まずはコーディネーターや公民館職員、社会教育主事と仲良くなること」の説明に、大きく頷きながら聞いていました。

研修Ⅱでは、学区の枠をはずしたグループ編成で「地域連携・協働教育担当としての取組の充実について」の話合いをしていただきました。他地区の取組と、学校、公民館の抱える課題や悩み等を共有することができ、有意義な話合いになりました。参加者からは、「公民館を含めた地域の方々とのつながりを大切にしていきたい」と強く思いました。」という感想が寄せられました。



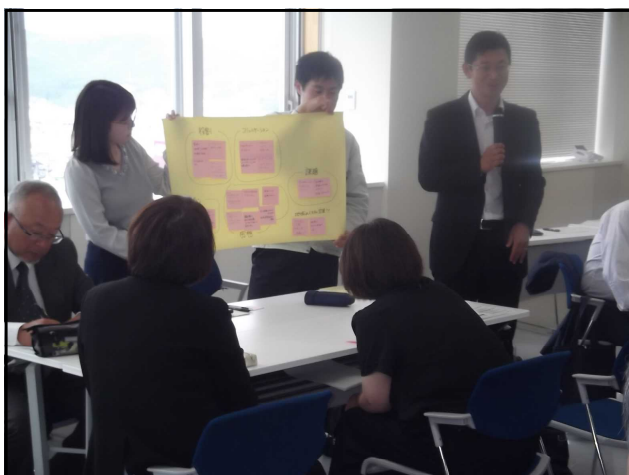
研修Ⅰ 山下課長補佐の講話



研修Ⅱ グループワークの様子



研修Ⅱ グループワーク発表の様子①



研修Ⅱ グループワーク発表の様子②

## 【アンケートから】

- ・今年度初めて地域連携担当になり、分からないことがたくさんありました。本日、山下先生の講話を聞いたり、他の学校の先生方や公民館の方々と話をしたりする中で、自分の役割が分かってきました。(教諭・小学校)
- ・特に前半の講話で、地域連携担当者の役割について詳しく説明していただき感謝している。また、法的根拠も示してあることから、もう一度地域学校協働活動について調べ、今後役に立てていきたい。(主幹教諭・中学校)